

5年生の活動(2月)

一生懸命を続けることの大切さ！なわとび大会

3月2日(木)に、5・6年生合同のなわとび大会が行われました。この日までに多くの子供たちが、朝の時間や体育の時間に練習に励んできました。大会では、まず、持久跳びにチャレンジしました。「前跳び」「後ろ跳び」「あや跳び」「交差跳び」「二重跳び」等の持久跳びに挑戦し、合格ラインの時間まで跳び続けます。各種目で目標時間を達成できた子も多く、運動場はたくさんの笑顔であふれました。大会の最後に行われた学級対抗「8の字跳び(長縄)」では、運動会に引き続き、両クラスの熱き思いがぶつかり合いました。

子供たちは、大会当日だけでなく長い期間練習に取り組んできました。一生懸命を継続することは決して簡単なことではありません。今回の「なわとび大会」を通して、跳び方だけでなく、一生懸命を続けることの大切さを実感できたと思います。冬の寒さに負けず、みんなでがんばったよい思い出ができました。



松元小に広げ！ボランティアの心

3学期に入ってから、多くの5年生がボランティア活動に取り組んでくれています。正門付近や玄関の清掃、窓ふき等々、活動内容は様々です。これまで6年生が中心となって活動してくれていたボランティア活動ですが、その伝統が引き継がれようとしています。今後も子供たちのがんばりを支えていきたいと思っています。

